平屋でとにかくひろ~い

金立特別支援学校!!

SAGA アリーナよりも広いよ!

そんなのびのびとした学校に、今年も新入生(小学部9名、中学部10名、高等部10名)を迎 新年度が始まりました。みんな「明るく」「正しく」「たくましく」毎日を過ごしています 今回はその様子を校舎図とともに少しご紹介します。



入学式

Vol.65

2023.5

4月10日体育館にて入学式 を行いました。感染症対策 のために、リモート中継も おこないました。

スクールバス(リフト付き)

西玄関に乗り降りする場所が あります。リフトがついている ので、車いすでも乗り降り しやすい仕様になっています 学校の玄関では登下校時 本校職員が支援を行い

安全確保に努めています。 現在、諸富から出発して 10 名の児童生徒が 利用しています。

中学部

小学部

本校舎 \ 分校舎

訪問教育

病棟で過ごす児童生 徒は、リモート授業 を受けています。



整肢学園



ひろ~い廊下

車いすでも、歩行器でも自分の ペースで通れる広さです



本校舎第2プレイルームにて歓迎会中

分校舎教室にて歓迎会中

新入生歓迎会

リモート機能を使って、本校舎、分校舎一緒に、歌を歌ったり、 自己紹介をしたりと交流をおこないました。

着任のごあいさつ



校長 荒木真由美 (あらき まゆみ)

鳥のさえずりや木々の薫りに包まれた本校は、昭和 42 年(1967 年)に佐賀県立養護学校と して誕生し、本年が56年目となります。本校舎と分校舎をあわせ、小学部35名、中学部25名、 高等部 27 名、計 87 名の児童生徒が学んでいます(R5.5.1 現在)。

本年度の重点目標は「 つながれ未来―明るく、正しく、たくましく 」

具体的には「児童生徒の主体性を尊重しながら、個に応じた教育を充実させる」、「自立と社会参 加に向けて、児童生徒の夢や希望を大切にする教育を充実させる」、「健康・安全教育を進めると ともに、思いやりや豊かな心を育む教育を充実させる」の実現に取り組んでまいります。

保護者の皆様をはじめ、ご関係の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、 心より感謝を申しあげます。今後とも何卒よろしくお願いいたします。



副校長 西岡徳利 (にしおか のりとし)

今年度も引き続きお世話になります。昨年度は、コロナの波をよけながら高等部の生徒のみな さんと修学旅行や文化祭等の行事に共に参加でき、楽しく有意義に過ごすことができました。3 月には無事に卒業生を送ることもでき、嬉しい(さみしい)気持ちも味わいました。

国の方針転換により、これから少しずつ以前の学校生活に戻っていきますが、この3年間で工 夫してきた様々なことを生かし、「元どおり」ではなく、以前より version up した学校にできれ





今年度、伊万里特別支援学校より本校舎教頭として赴任いたしました。お茶と温泉の町、嬉野 市嬉野町の自宅から毎日児童生徒の皆さんの笑顔を楽しみに通勤しています。

早いもので、今年度も2か月が経とうとしています。私自身、新しい職務に取り組みながら、毎 日の児童生徒の皆さんの元気な姿、明るい笑顔にいつも元気をもらうと同時に、これからも皆さ んの笑顔がたくさん見られるように、力を尽くしていきたいと思っています。

保護者の皆様には、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがと うございます。

今後も「明るく 正しく たくましく」の校訓のもと、児童生徒一人一人が輝き、充実した学校生 活が送れるよう取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

今年度、佐賀農業高校より分校舎教頭として赴任いたしました。山(やま)田(たんぼ)が豊(ゆた か)になりますようにということで農業が専門です。これまで、農業系の学校にしか勤務したこと がなかったので、特別支援学校での勤務は初めての経験です。何も分からず金立特別支援学校分 校舎教頭として勤務し、先生方にはいろいろとご迷惑をかけているかと思います。

職種は違っていても、子供たちとたくさんふれあい、生徒たちと関わりながら生徒の教育をし ていくのは、今まで私が経験してきた「農業教育」と全く変わらないと思います。これまでの経験 を活かしながら、金立特別支援学校で何か役立てることができればと思います。



(やまだ ゆたか)

佐賀県立 金立特別支援学校



〒849-0906 佐賀市金立町大字金立 2339-2 TEL (0952) 98-1135 FAX (0952) 71-8001 JRL https://www.education.saga.jp/hp/kinryutokubetsushien/



